

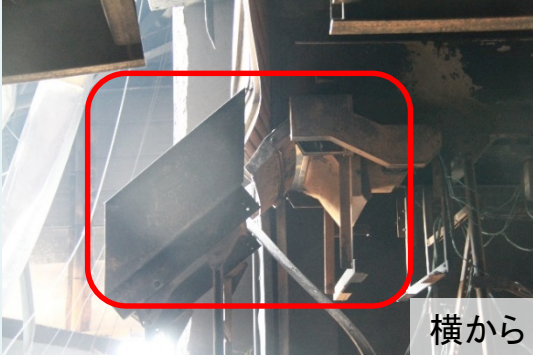
防火シャッターの閉鎖状況

〔 調査中の内容が含まれており、今後の調査により変更することがある。 〕

平成29年4月12日

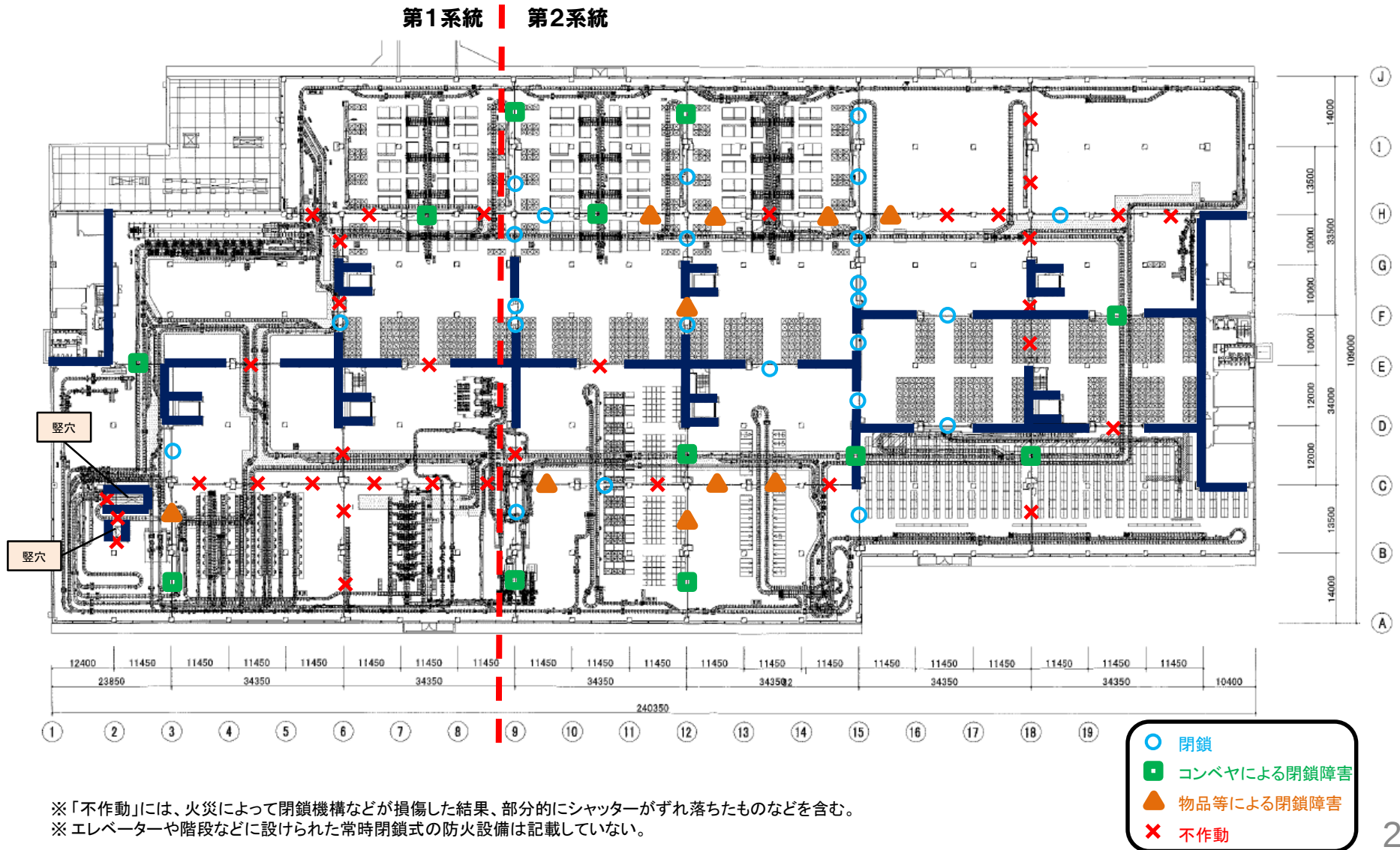
消防庁・国土交通省

閉鎖状況に応じた分類

○	閉鎖状態にあったもの	 ＜2Fの防火シャッター＞	 ＜3Fの防火シャッター＞
□ ▲	閉鎖障害があったもの	 正面から  横から ＜□ コンベヤによる閉鎖障害＞	 ＜▲ 物品による閉鎖障害＞
×	作動をしなかったもの	 ＜2Fの防火シャッター＞  ＜3Fの防火シャッター（作動せず崩落）＞	 ＜閉鎖機構の損傷によるずれ落ち＞

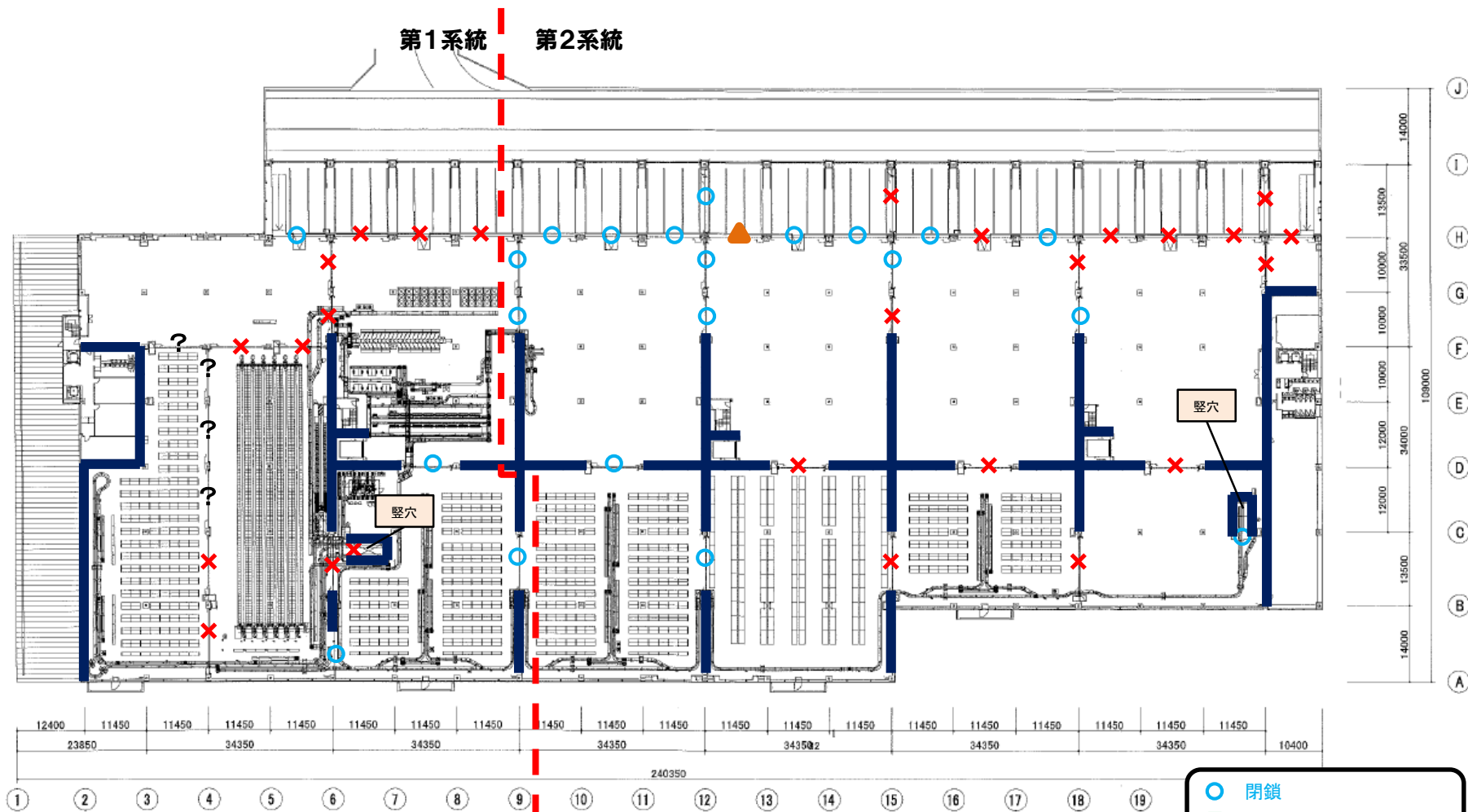
2階の閉鎖状況

○ 2階における防火シャッターの閉鎖状況は、火災後の現場調査において目視によって確認した内容に基づくと、以下のとおりとなる。



3階の閉鎖状況

○ 3階における防火シャッターの閉鎖状況は、火災後の現場調査において目視によって確認した内容に基づくと、以下のとおりとなる。



※「不作動」には、火災によって閉鎖機構などが損傷した結果、部分的にシャッターがずれ落ちたものなどを含む。

※エレベーターや階段などに設けられた常時閉鎖式の防火設備は記載していない。